

令和8年度 東京都立日比谷高等学校

推薦に基づく選抜

小論文

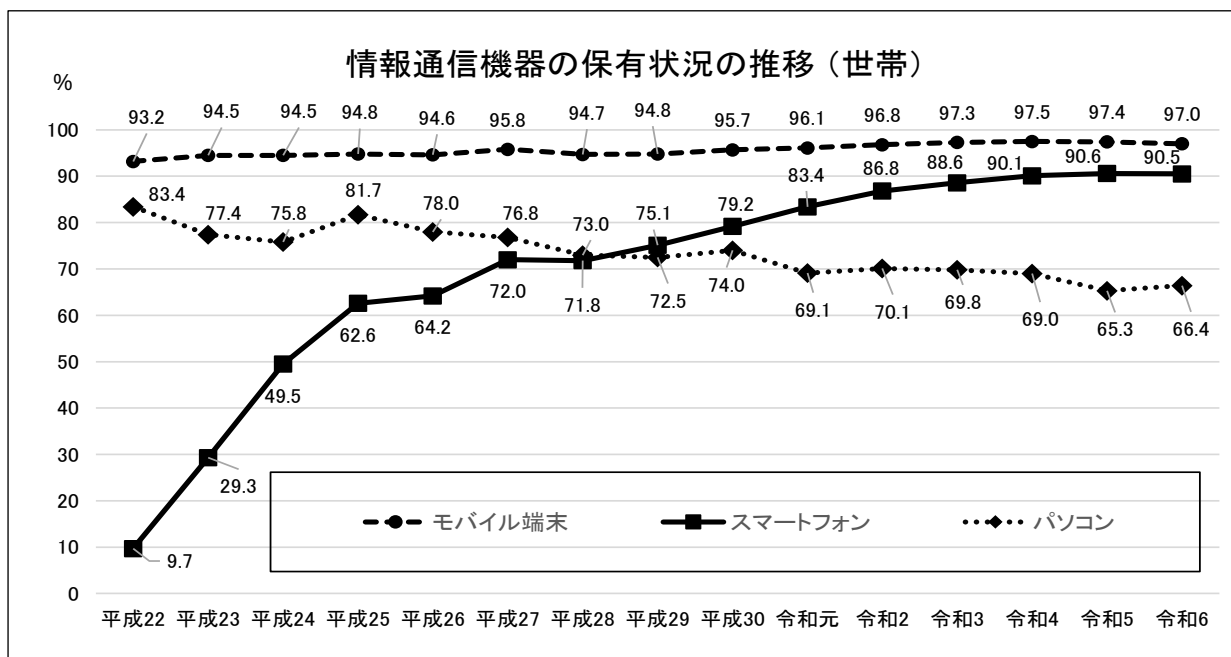
注

- 1 問題は、**2**ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は**50**分で、終わりは**午前9時40**分です。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 答えは全て解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出しなさい**。
- 5 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 6 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

現在、私たちは、毎日の生活のなかで情報通信機器を用いてさまざまな活動を行っています。次の資料1は情報通信機器の保有状況の推移を示したもので、令和6年では、97%の世帯がモバイル端末(携帯電話とスマートフォン)を保有しており、90%以上の世帯がスマートフォンを保有していることがわかります。また、こども家庭庁「令和6年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」によると、青少年のインターネット利用も年々増加し、令和6年には青少年の84.8%がスマートフォンでインターネットを利用していることが明らかになっています。みなさんのなかにも情報通信機器を用いて学習や探究活動を行ったり、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を利用して他者とのコミュニケーションを図ったりしている人も多いでしょう。また、近年 AI(人工知能)の目覚ましい発展が話題にもなっています。これからの社会では、インターネットやAIをどのように活用していくかを考えていく必要があります。

次の問1、問2に答えなさい。

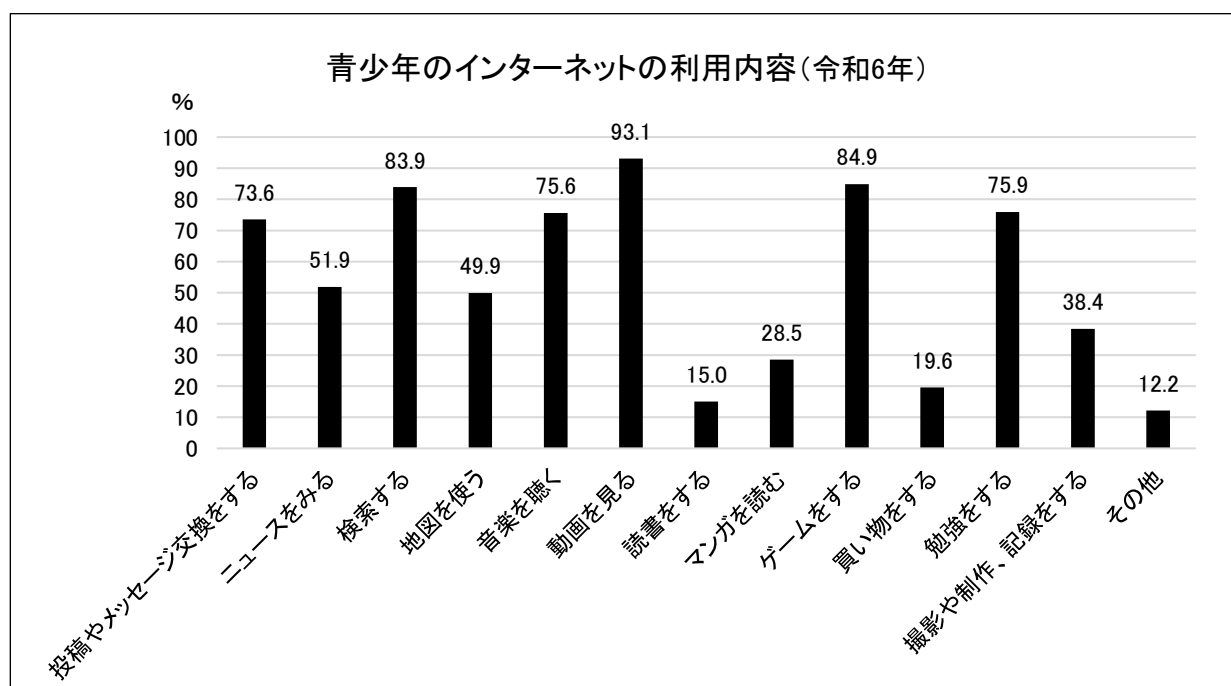
資料1



(総務省「令和6年通信利用動向調査 ポイント」より作成)

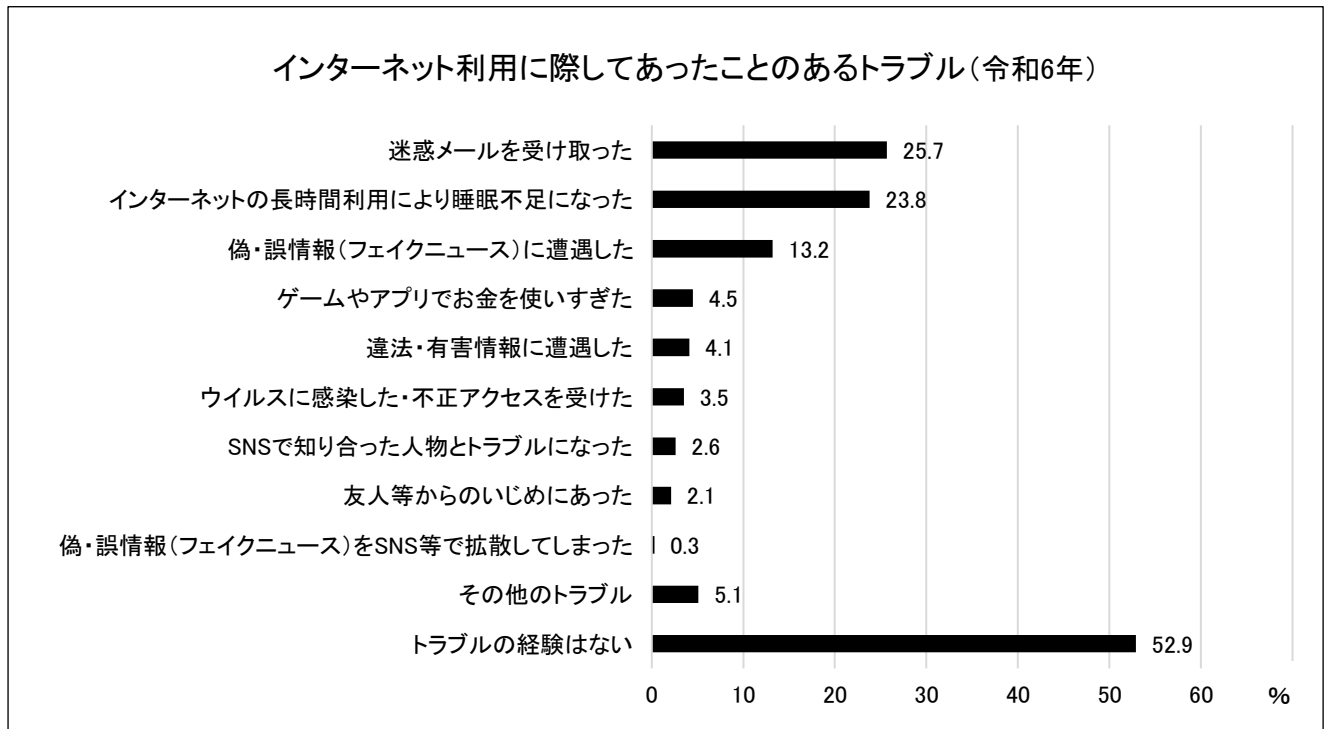
問1 次の資料2~4をすべて用いて、青少年のインターネット利用の状況について説明しなさい。(220~260字)
 なお、解答に際しては「資料2によると」など、用いた資料を明記すること。また、インターネットをネット、スマートフォンをスマホと記述してもよい。

資料2

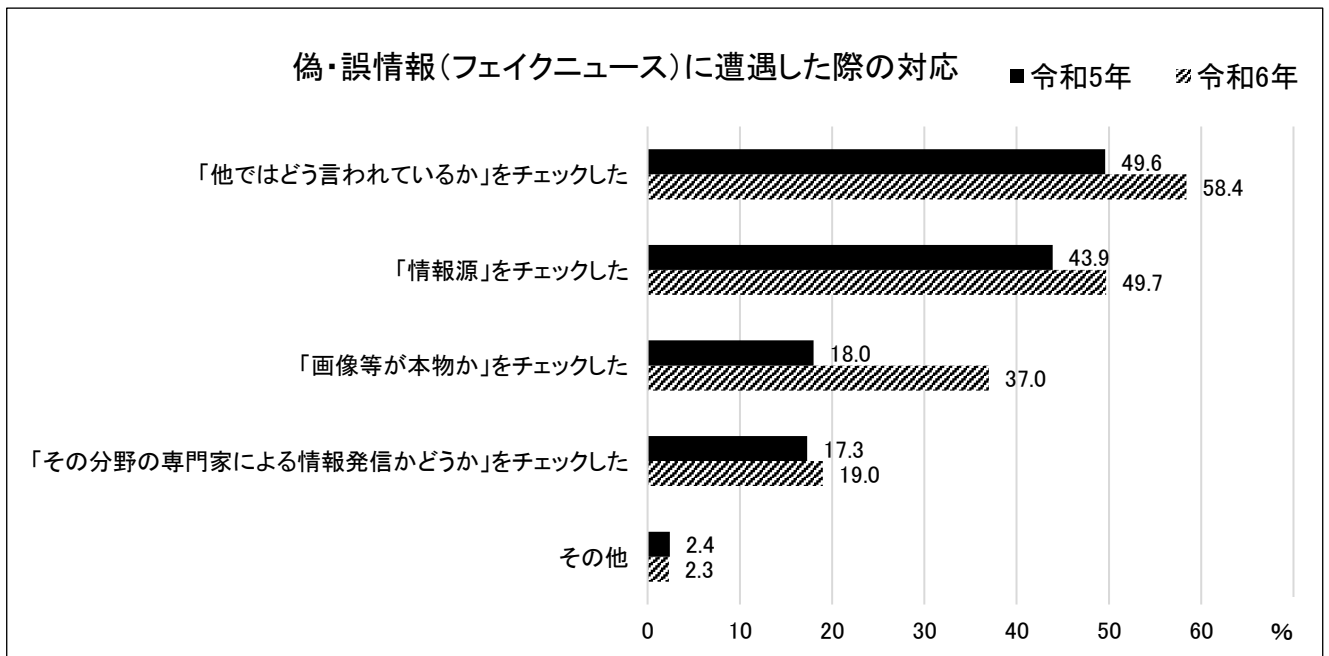


(こども家庭庁「令和6年度 青少年のインターネット利用環境実態調査 調査結果(概要)」より作成)

資料3



資料4



(資料3・資料4は総務省「2024年度青少年のインターネット・リテラシー指標等に係る調査結果」より作成)

問2 これからの社会において、AI(人工知能)が担うべき仕事、AIには代替できない仕事、AIと共存して行うべき仕事をそれぞれ1つずつ具体的に挙げ、そのように考える理由を説明しなさい。(360~400字)